

1. 件 名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構との審査の進め方に関する面談

2. 日 時：令和5年4月25日（火）9：00～9：55

3. 場 所：原子力規制庁10階南会議室（テレビ会議）

#### 4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 研究炉等審査部門

志間安全規制管理官（研究炉等審査担当）、真田係長、有吉係員

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部 郡司 本部長代理 他2名

原子力科学研究所 副所長 他4名

大洗研究所 環境保全部 部長 他2名

敦賀廃止措置実証本部 副本部長

#### 5. 要 旨

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「機構」という。）から、STACY 設工認申請書の記載に係る改善対策について、2月14日の面談にて規制庁から指摘した事項を踏まえ、機構内での拠点審査の状況及び改善策の説明があった。

これに対し、原子力規制庁（以下「規制庁」という。）から、以下の点を伝えた。

- ・他施設の審査において規制庁から指摘のあった事項についても、機構内の各拠点への水平展開を確実にを行い、課内確認、部内審査、所内審査のそれぞれにおいて反映済みであることを確認すること。

これに対し、機構から、承知した旨の説明があった。

また、機構から、許認可審査案件のスケジュールについて説明があった。

これに対し、規制庁から、以下の点を伝えた。

- ・ふげんについては、許認可希望時期が未定であるので機構が計画している使用済燃料の施設外への搬出時期を踏まえ、時間に余裕を持って許認可申請を行うこと。
- ・今回、機構より説明があった許認可審査案件のスケジュールについては、規制庁の各審査担当へ展開しておく。

これに対し、機構から、承知した旨の説明があった。

#### 6. 配布資料

- ・STACY 設工認申請書の記載に係る拠点審査の状況及び改善策について

- ・ 臨界技術第1課 許認可申請書等の作成・チェック要領 新旧対照表 (案)
- ・ 原子力規制庁研究炉等審査部門等における JAEA 許認可審査案件

以上